

平成19年度事業実施結果

団体名	特定非営利活動法人 きらら	担当課	障がい福祉課
事業名称	障がい児と健常児との交流事業		
概要	馬に乗ったり、小動物に触れる等、障がい児と健常児の交流会を開催し、障がいに対する理解の促進を図った。		
	【実施事業】		
	実施月	内 容	来園人数
	19年 10月	ふれあい移動動物園実施(福祉健康フェアと同時開催)	約1,000人
成果及び協働の効果	<p>チラシを事前に各小学校児童全員、障がい福祉課、社会福祉協議会などに配布した結果、小さい子どもを持っている家族や小学生が多く来園した。</p> <p>毎年福祉健康フェアに来ている人に加え、ふれあい動物園を見に来た人を合わせ、約1,000人の来園があった。</p> <p>市との協働のため、一番よい日にちと場所をとれた。</p>		

平成19年度事業実施結果

団体名	特定非営利活動法人 鎌ヶ谷たすけあいの会	担当課	社会福祉課
事業名称	心のバリアフリー推進体験事業		
概要	<p>高齢者や障がいを持つ人が困っているときに、自然に声をかけ、気軽にサポートできるように「心のバリアフリー推進体験事業」を実施した。 市民や市内事業者が車いす体験や介助・アイマスクをつけた歩行や高齢者擬似体験等を通じて、そのあり方や方法を学習する機会と交流を持った。</p>		
	【主な実施事業】		
	実施月	内 容	参加総数
	20年 9月	バリアフリーマップの作成依頼	56人
10月～ 12月	パンフレット作成		
3月	「心のバリアフリー体験事業」実施		
成果及び協働の効果	<p>一般の人と高齢者や障がい者が共に行動し擬似体験することにより、単なる擬似体験だけでなく、交流することもできた。 市との協働の事業に対する安心感により、当事者団体への依頼や擬似体験者の参加依頼等を円滑に行うことができた。 官民が一つの事業に向かって協働で準備・活動すること自体も、相互を理解する上で協働の大きなメリットであった。</p>		